

高萩地区第3回学校運営協議会会議録

日時	令和6年11月12日（火）
場所	高萩小学校
出席者	石田・塩川・教育指導幹・宮崎・谷本・高萩公民館長・岡野・田中・井上・高萩中学校長・高萩中教頭・高萩中教務主任・高萩小校長）・高萩小教頭・高萩小教務主任
欠席者	鴨下 北野
協議事項 及び決定 事項	（１）学校評価の項目について ・達成度がABC→x y zに変わる。 ・中学校と評価指標の標記を統一し「学校は・・・」で文を始めるようにする。 （２）令和6年度当初人事について （３）地域学校協働本部について （４）その他
会議の経過	指導幹より 日高塾を先日視察した様子から・・・ 日高塾をはじめとした地域学校協働活動が県から認められた。 課題：地域や学校関係者が活動に対してより理解を深める必要がある。 より一層「ふるさと科」の充実を （１）学校評価の項目について （小学校から） ※別紙参照 ・例年実施している学校自己評価システムについて：別紙内容の説明（今年度変わったところ） ・シートのA評価の割合も示すようになった。 ・達成度がABC→xyzに変わる。（職員の自己評価シートと同様） ・中学校と評価指標の標記を統一し「学校は・・・」で文を始めるようにする。（中学校から） ・評価項目についての説明 （２）令和6年度当初人事について （小学校） ・児童見込数について 新4年は3クラス 全学年3クラス 特別支援学級4クラス32人ないし33人で令和7年度スタートするであろう。 ・経験年数による人事異動 ・学力向上が長年の課題：算数少人数指導の実践 小中一貫教育 ふるさと科の実践 ・市の図書館（司書さん）との連携ができないか：予算的に難しい ・中学校の出入りの授業についての現状と課題 →現状教職員が不足しているので難しいところがある （中学校） ・生徒数見込数について ・教員数が少なく、余裕がない。→小学校への出入りの授業が難しい ・特別支援学級について ・現在の課題：行事の精選 ロードレース大会の継続は難しい

- 10・11月が忙しすぎる、授業が落ち着いてできない コマ数が足りなくなる
- ・図書室：本の貸し出しがバーコードでなく手作業でやっている
- ・働き方改革：吹奏楽部が様々なイベントに参加している
喜んでもらっているが、一方このままでは県の決まりに抵触する恐れがある
- ・部活動の土日の活動は地域に移行する：受け皿があるのか？
- ・このままの部活動のあり方では成り立たなくなっている
→どのように地域の団体等をお願いしていくか・・・
本当は令和7年度から実施だったが、実施できずに令和8年度に流れた。
部活動の規模も縮小化していく 中学校単位でやるのではなく地域合同で実施していく等
クラブチーム スポ少との連携 地域にいる指導者を活用する
- ・電話対応：夕方からの電話は出ない
→保護者への周知も必要か。(懇談会等)
指導幹より
- ・働き方改革→教職員が、早朝から夜遅くまで子どもたちの対応をしてくれるのが当たり前だという意識を地域・保護者・教職員も変えていかないといけない。
県の教職員の成り手不足(1.8倍) 変えていく努力が必要
- (3) 地域学校協働本部について
 - ・昨年度と同様に総括する
 - ・日高塾：3年生に続き4年生も増え対応する人数が増えた
 - ・3：00スタートが難しい 3：10～にするか？
 - ・5年生も対象になる可能性も 部屋の問題 日高塾がある日の周知のより一層の徹底
 - ・環境整備：草刈り
- (4) その他
 - ・中学校のジャージの様式 デザインが仮決定 価格 これまでも安くなった
 - ・制服：16パーセントの値上げ 無理だと言ったら5パーセントになった
 - ・このままだと他業者に頼む可能性も(ユニクロなど)
 - ・制服の価格差が問題になっている
 - ・体育館：葉っぱの問題 木を伐採 採光や防犯の視点でもよくなった
スポットエアコンの設置(冷暖房)
 - ・給食：4月から無償化予定
 - ・登下校の出来事：
1年生の様子：学校で充実して過ごしている様子が見られる 児童との関わり(連絡)
 - ・学校自己評価システムシートを送付しますので評価を記入して1月24日にお持ちください。
 - ・12月22日 13：30～学校運営協議会研修会が実施される